

「2020年に向けた科学技術イノベーション シンポジウム」を開催

【日時】2016年3月10日(木) 13:00~17:30 【会場】経団連会館 2F

**有識者による基調講演やパネルディスカッション、9つのプロジェクト展示などを実施。
各プロジェクトに関連する企業との情報交換や交流の場。**

内閣府は、2020年までに実用化していくべき、日本発の科学技術イノベーションを創出する「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた科学技術イノベーションの取組に関するタスクフォース」を組成。”科学技術イノベーションが世界を大きく前進させる”という基本理念のもと、環境負荷の低い水素社会、自動走行技術を活かした次世代の交通システム、突発的な自然災害の予測と対処など、9つの科学技術イノベーション・プロジェクトを推進しています。

このたび、本プロジェクトを広くみなさまにご紹介する「2020年に向けた科学技術イノベーション シンポジウム」を、2016年3月10日(木)経団連会館にて開催いたします。

当日は、有識者による基調講演やパネルディスカッションを実施するほか、9つのプロジェクトの技術紹介を行う展示を予定しています。参加方法などの詳細は、公式HP(<http://2020tf.jp>)をご覧ください。

記

名 称	2020年に向けた科学技術イノベーション シンポジウム
日 時	2016年3月10日(木) 13:00 ~17:30 (受付 12:45~)
会 場	経団連会館 2F (東京都千代田区大手町 1-3-2) ・ 国際会議場 : 基調講演/パネルディスカッション ・ 経団連ホール : 9つのプロジェクトの技術展示
主 催	内閣府
後 援	一般社団法人 日本経済団体連合会 株式会社 日本経済新聞社
想定来場者	「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた科学技術イノベーションの取組に関するタスクフォース」の9つのプロジェクトに関心を持つ企業・団体
想定来場規模	約 300名 ※お申込みについては、先着順とさせていただきます。

プログラム(予定)

■ 基調講演・パネルディスカッション

14:15 ~16:30

< 第一部 >

12:45 ~ シンポジウム参加受付開始

14:00 ~ 開場

14:15 ~ 主催者挨拶 島尻 安伊子 科学技術政策担当大臣
(※直前に変更になる可能性があります。)

14:20 ~ 基調講演 山海 嘉之 氏

ImPACT プログラム・マネージャー
筑波大学大学院教授/サイバニクス研究センター センター長
CYBERDYNE(株)代表取締役社長/CEO



重介護ゼロ社会を実現するため、サイボーグ型ロボット HAL など
革新的サイバニクスシステムの研究開発、新産業創出、未来開拓
型人材育成を同時展開し、研究開発から社会実装に至る好循環
イノベーションの推進と社会変革・産業変革への挑戦について講演。

14:50 ~ タスクフォース主旨説明 内閣府

15:10 ~ 休憩 (20分)

< 第二部 >

15:30 ~16:30 パネルディスカッション

◆モデレーター 川口 盛之助 氏

株式会社盛之助 代表取締役社長
日経 BP 未来研究所アドバイザー
技術とイノベーションの育成に関するエキスパート未来学者



国内のみならずアジア各国の政府機関からの招聘を受け、研究開発
戦略や商品開発戦略などのコンサルティングを行う。
「メガトレンド 2014-2023」では、独自の метод論から導き出す精密で
広範な未来予測分析を行い、各界で高い評価を受ける。同書の
世界観をベースにした文科省の将来社会ビジョン策定プロジェクトや、
自民党の「国家戦略本部」におけるビジョン策定などにも携わる。

◆パネリスト プロジェクト関係者等(3~4名を予定)

■ 9つのプロジェクトの展示

13:00 ~17:30

各プロジェクトの技術紹介

【会場案内図】

＜2020年に向けた科学技術イノベーション シンポジウム＞

日時：2016年3月10日(木) 13:00～17:30

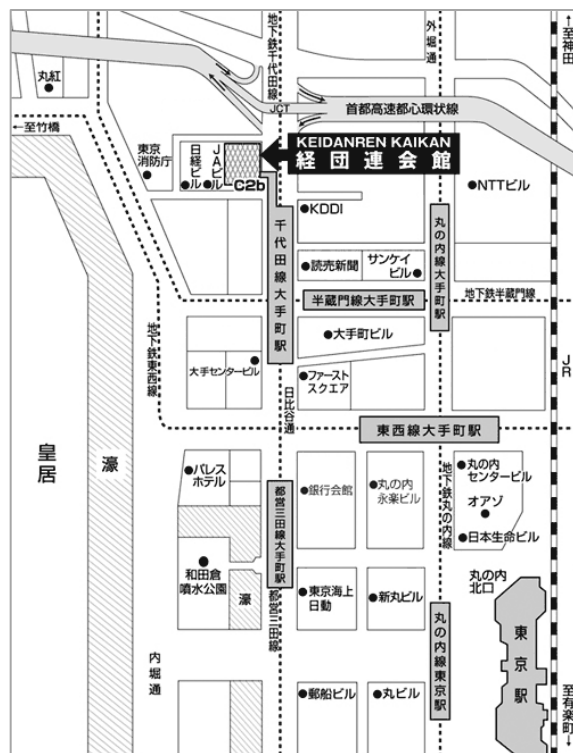
会場：経団連会館2F

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-3-2

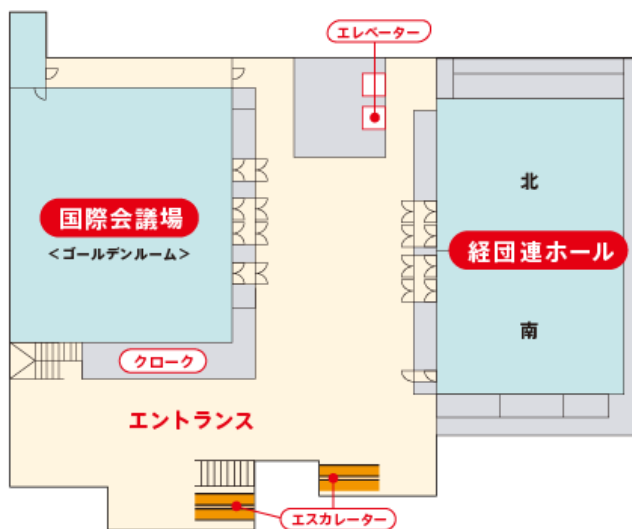
TEL:(03) 6741-0222 FAX:(03) 6741-0233

東京メトロ「大手町」駅下車 C2b 出口直結

●会場周辺図



●会場案内図




プロジェクト	社会にとってのメリット・訴求ポイント	各プロジェクトが持つ主要技術
スマート ホスピタリティ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 海外からの来訪者ともストレスフリーなコミュニケーションを実現し、インバウンド観光の促進にもつなげる 2. 通信機器及び測位技術やロボットなどの技術が、さりげなく移動や会話をアシストする社会を実現 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多言語音声翻訳システム 2. 準天頂衛星や屋内測位技術を活用した高精度測位技術 3. 顧客の購入品・移動履歴等からサービス向上に資するデータを地域で共有できるプラットフォーム 4. ロボット技術
感染症サーベイ ランス強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「感染性(Infectious Disease)」への確固たる対応 2. 発生動向の把握、水際から国民までのインフォメーションチェーンが重要 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昆虫媒介性ウイルス感染症に対する総合的対策に関する研究 2. 感染症の診断機能向上のための研究
社会参加 アシストシステム	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多様な人が参加する活気あふれる社会の発信に向けた、障害者、高齢者やパラリンピック競技サポートの実現 2. すべての人が快適に過ごせるユニバーサルな健康長寿社会の実現 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 移動・機能支援 2. 競技支援(障害者、高齢者の移動・機能支援活用も含む) 3. コミュニケーション支援
次世代都市交通 システム	<ol style="list-style-type: none"> 1. すべての人に優しく、使いやすい移動手段の提供 2. 安心・安全／ストレスフリーを目指す 3. パッケージ化による地方や海外への展開 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自動走行(正着)制御(自動幅寄せと車高調整、スムーズな加減速) 2. PTPS 高度化(公共車両優先システム) 3. 車車間通信・路車間通信等を利用したART 車両の制御 4. ART システム統合化
水素エネルギー システム	<ol style="list-style-type: none"> 1. CO₂フリー水素バリューチェーンの構築 2. セキュリティの向上と低炭素で強靱な街作りに貢献 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 再生可能エネルギー由来水素製造技術開発 2. エネルギーキャリア(液化水素・有機ハイドライド・アンモニア)技術開発 3. 水素利用技術開発 4. アンモニア利用技術開発
ゲリラ豪雨・竜巻 事前予測	<ol style="list-style-type: none"> 1. ゲリラ豪雨竜巻予測の高度化と災害情報の正確かつ時間的余裕ある提供 2. 安全・安心な大会運営および来訪者の避難誘導等に貢献 	<ol style="list-style-type: none"> 1. マルチパラメータフェーズドアレイレーダ等の開発・活用による豪雨・竜巻予測情報の高度化と利活用に関する研究 2. 水災害に対する観測・分析・予測技術の開発及び導入等
移動最適化 システム	<ol style="list-style-type: none"> 1. ストレスフリーな見守りへ 2. 人流・人員配置の最適化(効率化) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 見守りや人流・人員配置の最適化(効率化)の実現のためのデータ処理・分析・セキュリティ技術 2. データを集約・利活用するプラットフォームの実現のためのデータ蓄積・高速データ処理・セキュリティ・低消費電力デバイス技術
新・臨場体験 映像システム	<ol style="list-style-type: none"> 1. 手軽に時間と空間を超えてスポーツの感動を世界と共有 2. 世界のどこでも、まるでその場にいるかのような臨場感が体験可能に 3. 遠隔教育・遠隔医療などへの応用 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 距離の壁を超える空間映像技術 2. 革新的な映像表示を可能とする次世代デバイス技術開発
ジャパンフラワー プロジェクト	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安定供給／日持ちのよさの向上 2. 国際競争力の向上 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栽培環境制御による夏場における花きの安定生産技術 2. 切り花の日持ち性向上技術

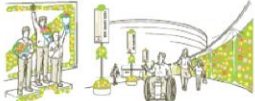
科学技術イノベーションで世界を大きく前進させる9つのプロジェクト

快適 環境 安全







Hospitality Innovation 2020
スマートホスピタリティ
海外からの来訪者に、移動や会話に伴うストレスのない、やさしい誘導を




Flower Innovation 2020
ジャパンフラワープロジェクト
最先端技術を活用し、夏でも多くの国産の花で街に彩りを




Global Movie Experience Innovation 2020
新・臨場体験映像システム
臨場感あふれる映像技術が生み出す「ワクワク」を、世界中の人と一緒に




Disease Information Innovation 2020
感染症サーベイランス強化
感染症の発生をすばやく察知・公開し、健康的な暮らしを守る



Big data & Sensing Innovation 2020
移動最適化システム
ビッグデータでヒトの流れをスムーズにし、安全で快適なおもてなしを




New Accessibility Innovation 2020
社会参加アシストシステム
障害者・高齢者が健康者と同じように社会参加するアシストを



Mobility Innovation 2020
次世代都市交通システム
すべての人に優しく、使いやすい移動手段を



Energy Innovation 2020
水素エネルギーシステム
水しか排出しない最新エネルギーで、移動・暮らしに次のクリーンを



Weather forecast Innovation 2020
ゲリラ豪雨・竜巻事前予測
ゲリラ豪雨が降りだす前に、人々へお知らせ